

# 物件費等55億円財源計画の進捗状況について

平成22年5月 浜田市行財政改革推進本部

## 総括

- ① H22当初予算時点で、H20計画値5,742百万円に対して、5,738百万円(△4百万円)の達成見込み
- ② 主な要因は、公共施設の見直し(△6,700万円)、事務事業の見直し(△7,800万円)  
歳入(△4,300万円)、その他(+1億8,500万円)

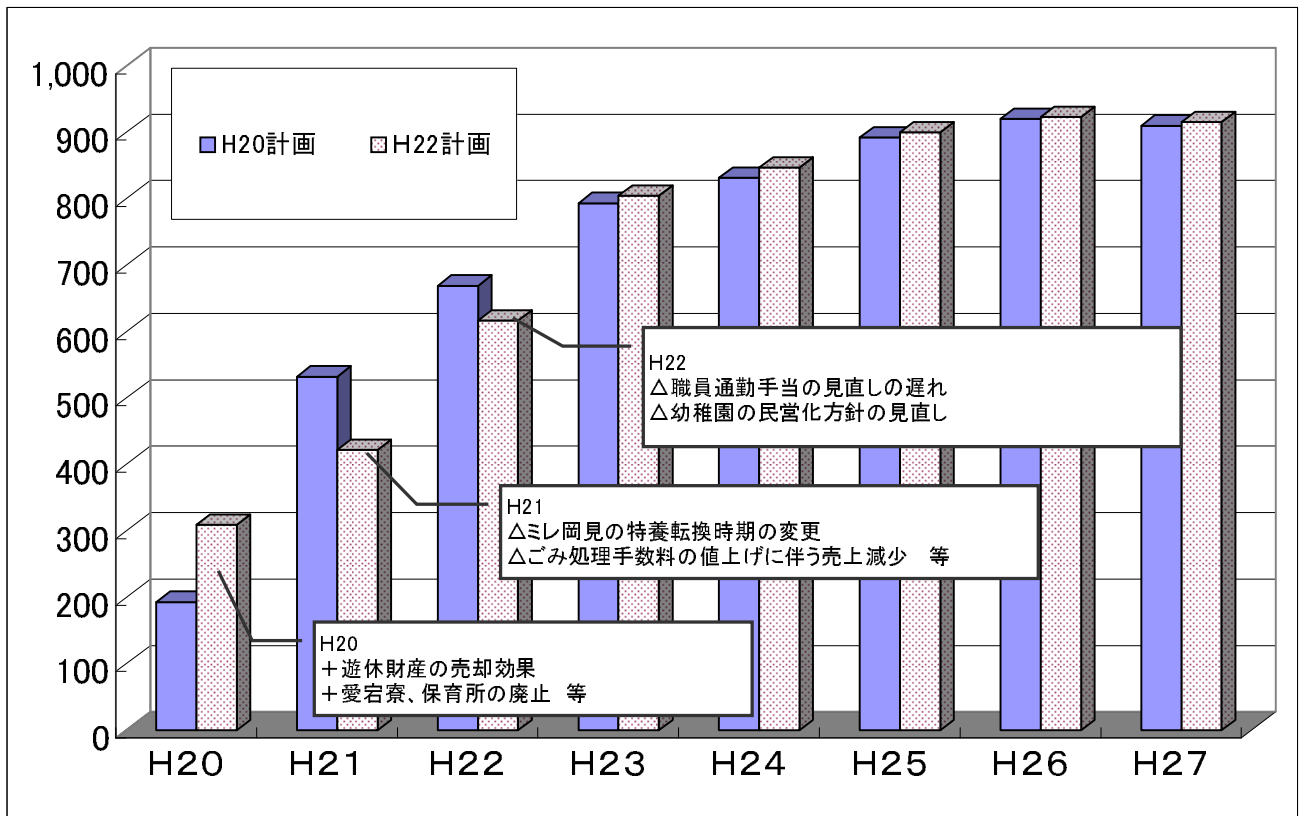
## 進捗状況

(単位: 百万円)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	合計
当初目標額	152	304	456	608	760	912	1,064	1,216	<b>5,472</b>
H20計画 A	193	532	669	794	832	892	920	910	<b>5,742</b>
H22計画 B	309	422	617	805	847	900	923	916	<b>5,738</b>
B-A	116	△ 110	△ 53	11	15	8	3	5	△ 4
(内訳)									
公共施設	5	2	△ 6	△ 7	△ 11	△ 16	△ 16	△ 16	<b>△ 67</b>
事務事業	53	△ 28	△ 35	△ 16	△ 9	△ 11	△ 17	△ 14	<b>△ 78</b>
歳入	57	△ 94	△ 19	2	2	2	3	3	<b>△ 43</b>
その他	1	9	8	33	33	33	33	33	<b>185</b>

注. 平成20年度及び平成21年度は決算を反映した実績値、平成22年度は当初予算に基づく実績値となっている。  
また、平成23年度以降は、現在の取組状況を踏まえた見込値となっている。

## グラフ) 物件費等55億円財源計画の進捗状況



【裏面へ】

## 要因分析

要因分析では、「H22計画(H20～H27の合計)－H20計画(＃)」を金額計上しています。

(新)・・・新規項目

	プラス要因	千円	マイナス要因	千円
公共施設	愛宕寮の廃止	2,609	公園の廃止(取下げ、再検討)	△ 2,052
	保育所(金城、旭)の廃止	29,142	幼稚園の民営化	△ 96,791
	その他	20	その他	0
	小計	31,771	小計	△ 98,843
△ 67,072				
事務事業	郵券料・運搬料の削減	23,040	行政連絡員報酬の統一	△ 15,007
	国保特会への繰出金の見直し	58,724	広報事務費の削減	△ 18,472
	公有林整備事業の削減	54,090	基幹系業務システムのダウンサイジング	△ 23,762
	工業用水道事業会計繰出金	11,099	養護老人ホームの特養転換	△ 150,000
	事業費補助金の見直し	14,181	道路橋梁総務事務費(嘱託職員の廃止)	△ 12,324
	(新)今福児童クラブ運営委託料の見直し	8,184	農業集落排水 維持管理費の削減	△ 31,098
	(新)総合的な学習の時間推進事業(小学校)	11,186	外国語指導助手招致事業の見直し	△ 9,343
	その他	120,703	教育文化振興公益法人の見直し(3)	△ 30,992
			運営費補助金の見直し	△ 2,244
			その他	△ 86,250
△ 78,285	小計	301,207	小計	△ 379,492
歳入	ひゃこるバスの料金の見直し	9,100	有料広告事業の推進	△ 2,482
	保育料の統一(国基準の6割)	32,444	職員駐車場の駐車料金見直し	△ 14,400
	その他	8,653	普通財産の売却	△ 8,420
			ガン検診自己負担額(取下げ)	△ 7,460
			ごみ処理手数料の値上げ等	△ 23,907
			きんたの里指定管理者収入(変更)	△ 30,754
			その他	△ 6,240
	小計	50,197	小計	△ 93,663
△ 43,466				
その他	(新)時間外勤務の削減	239,627	議員定数の削減(積算精査)	△ 1,980
			職員人件費(通勤手当)	△ 48,000
			職員人件費(4級主任主事役職加算)	△ 4,677
184,970	小計	239,627	小計	△ 54,657
全体				
△ 3,853	プラス要因合計	622,802	マイナス要因合計	△ 626,655